

第10回 モーツァルト あれこれ談義

モーツァルトへのオマージュ

1、チャイコフスキー(1840~1893)

「モーツァルトは私を圧迫せず、震撼させない。彼は私を魅惑し、喜ばし、暖めてくれる。」
(メック夫人宛の手紙からの引用)

- ①組曲 第4番 ト長調 作品 61 「モーツァルティアーナ」
マリナー指揮 シュツットガルト放送交響楽団

2、マックス・レーガー(1873~1916)

「この大地が見た音楽的奇跡の最大のもの-それがモーツァルトだった。」
(晩年、彼が友人や弟子たちに口癖のように語った言葉)

- ②モーツァルトの主題による変奏曲とフーガ 作品132
デイビス指揮 バイエルン放送交響楽団
(主題はピアノソナタ K331から)

3、スィングル・シンガーズ(アカペラのコーラス・グループ)

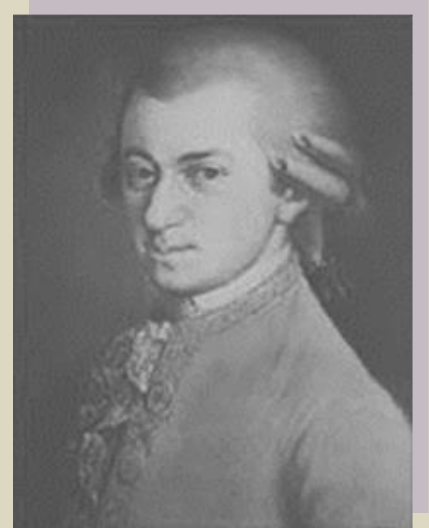
- ③歌劇「魔笛」序曲 K620
④交響曲 第40番 ト短調 K550
⑤アヴェ・ヴェルム・コルプス K618

4、ザ・ニュー・ロンドン・コラール (中心人物はトム・パーカー)

- ⑥YOU KNOW HIM WELL(フィガロ”恋とはどんなものかしら”)
⑦I REMEMBER (フィガロ”楽しい思い出はどこに”)
⑧NUMBER 21(ピアノ協奏曲第21番 第2楽章)

5、エムパイヤ・ブラス(管楽器アンサンブル)

- ⑨アレルヤ(エクルターテ・ユビラーテ K165 から)
⑩セレナーデ 第13番 ト長調 K525 「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」



日時 / 6月12日(日) 13:30~15:30

場所 / 久寺家近隣センター 多目的ホール

発表者 / 佐藤久男・三田公夫 シリーズ10回(予定)

参加自由・入場無料

問い合わせ / 090-5422-5479 脇田 <http://www.aafc.jp/>